

# 令和6年度第1回函館方面八雲警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和6年6月26日（水）午後1時30分から同日午後2時25分までの間

## 2 開催場所

八雲警察署 道場

## 3 出席者

### (1) 協議会委員7人（定員7人）

ア 会長 伊藤義親

イ 委員 石垣聖子、上野順子、服部由美子、飯田浩、三田智康、竹村正美

### (2) 警察署 7人

ア 署長 古高 禎則

イ 副署長 笹谷 裕

ウ 警務課長 大澤 洋一

エ 刑生課長 栄花 昭宏

オ 地域課長 水谷 篤史

カ 交通課長 林 芳由紀

ク 警務係長 (庶務担当)

## 4 報告事項

- (1) 刑法犯認知・検挙状況等
- (2) 特殊詐欺等関係
- (3) 交通事故関係
- (4) 国道5号線における重大交通事故防止対策
- (5) 警察官採用試験について

## 5 委員の主な要望・意見等

委員～ 自転車の無灯火とヘルメットの未着用が多いように感じる。

署説明～ 昨年4月からのヘルメット着用の努力義務化を含めて、自転車利用時の交通ルールについては交通安全教室や広報啓発により周知を図っているほか、警察官が交通違反を認めた際には注意指導を行っています。

今後も継続して、講話等の機会を通じた交通ルールの浸透を図るほか、交通指導取締りにより自転車利用者の事故防止を図ります。

委員～ 長万部の高速道路入り口信号機の現示秒数について赤信号が長く感じる。

署説明～ 事前アンケートにてご意見をいただき、現地の信号機確認と関係各所へ照会した結果、信号の秒数については、交通量等を勘案して設定しており、この信号機は、高速道路利用車両が国道に入るために必要な信号機で、通行車両がある場合のみ灯火が変わる感知式のため、極端に長時間ではないことからご理解下さい。

委員～ 長万部の神社下の踏切について一時停止をしない車両が多いように思います。

署説明～ この件も事前アンケートにてご意見をいただき、管轄の長万部交番へ確認したところ、ご指摘頂いた踏切については、他にも同様のご意見が長万部交番にあり、本年4月より駐留警戒等を実施して交通指導取締りを強化しております。

今後も継続して行い、交通違反・交通事故の抑止を行います。

委員～ 漁港との行き帰りに車の荷台やショベルローダーのバケット、フォークリフトの荷物と一緒に多数の人が乗って移動しているのは違反ではないのか。

署説明～ 違反であるか否かは一様に判断できず、個別検討のうえ、違反等があれば、必要に応じた指導取締りを行っていきます。

委員～ 昨年大きな事故のあった野田生の国道5号は道路幅員が狭いように思う。

署説明～ 道路整備の関係となるため、関係機関に情報提供致します。

委員～ はみ出し禁止場所での取締りを強化して欲しい。

署説明～ 継続して交通指導取締りを実施していきます。

委員～ 漁業関係の方の話で空き巣が多いと聞いたのですが、注意すべきことはありますか。

署説明～ 空き巣事件は数件発生していますが、犯人は無施錠を狙ったりするので、短時間の外出でも施錠をしっかりとすることが重要です。

委員～ 道路の白色又は黄色の中央線を塗り直しする作業について、国道5号では見かけるが、他の国道等ではあまり見ないのですが。

署説明～ 黄色線は必要性を勘案して計画的に行っており、白線は関係機関に情報提供します。

委員～ 昨年の野田生の交通事故現場に事故現場を示す看板が立ったのですが、あまり目立たない気がします。もう少し目立つ様に大きくした方が良いと思う。草が生えれば見えなくなります。

署説明～ 関係機関に情報提供致します。

## 6 次回の開催予定

令和6年9月に開催予定

以 上